

別れの一本杉

作詞：高野公男 作曲：船村徹

泣けた 泣けた
こらえきれずに 泣けたっけ
あのこと 別れた哀しさに
山のかけすも啼いていた
一本杉の石の地蔵さんのヨ
村はずれ

遠い 遠い
想い出しても遠い空
必ず東京へ着いたなら
便りおくれと云ったひと
りんごのような赤い頬つぺたのヨ
あの泪

呼んで 呼んで
そっと月夜にや 呼んでみた
嫁にもゆかずこの俺の
帰りひたすら待っている
あのこはいくつ とうに二十はヨ
過ぎたるに